

平成27年度決算の概要

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

ご説明資料



高信頼性鋼の山陽



山陽特殊製鋼株式会社

目次

1. 平成27年度決算の概況

損益の概要

業績推移(年度、四半期)

経常利益の変化要因(H26FY→H27FY、H27上期→H27下期、H27/3Q→H27/4Q)

主要需要業界の動向、原燃料価格の推移

セグメント別損益、ポートフォリオ推移、単体・子会社別損益推移

貸借対照表

設備投資・減価償却費の推移、キャッシュ・フロー計算書、D/Eの推移

期末配当金について

2. 平成28年度業績予想

H28FY業績予想

3. 参考資料

財務指標の推移

その他のトピックス

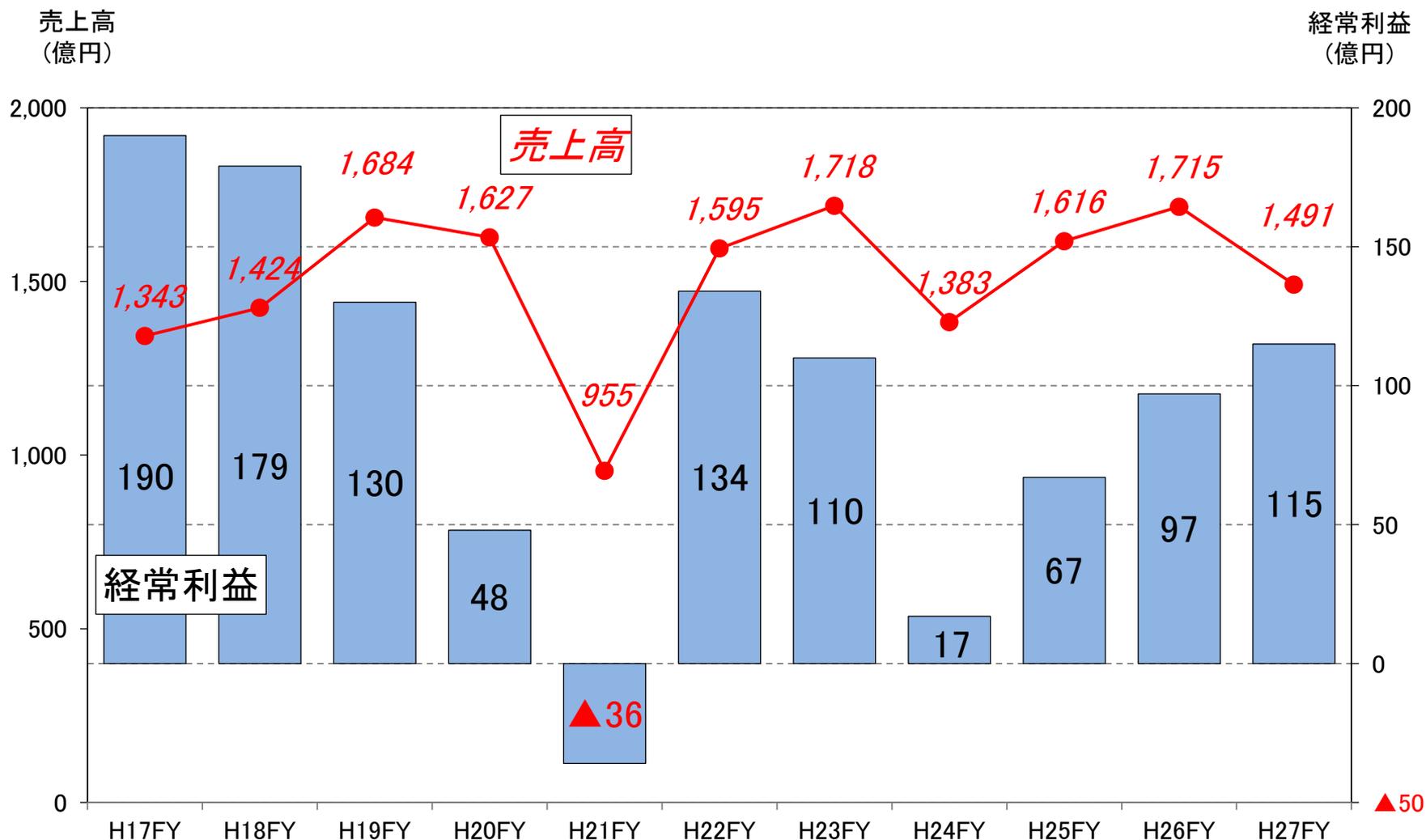
損益の概要

(単位:億円、%)

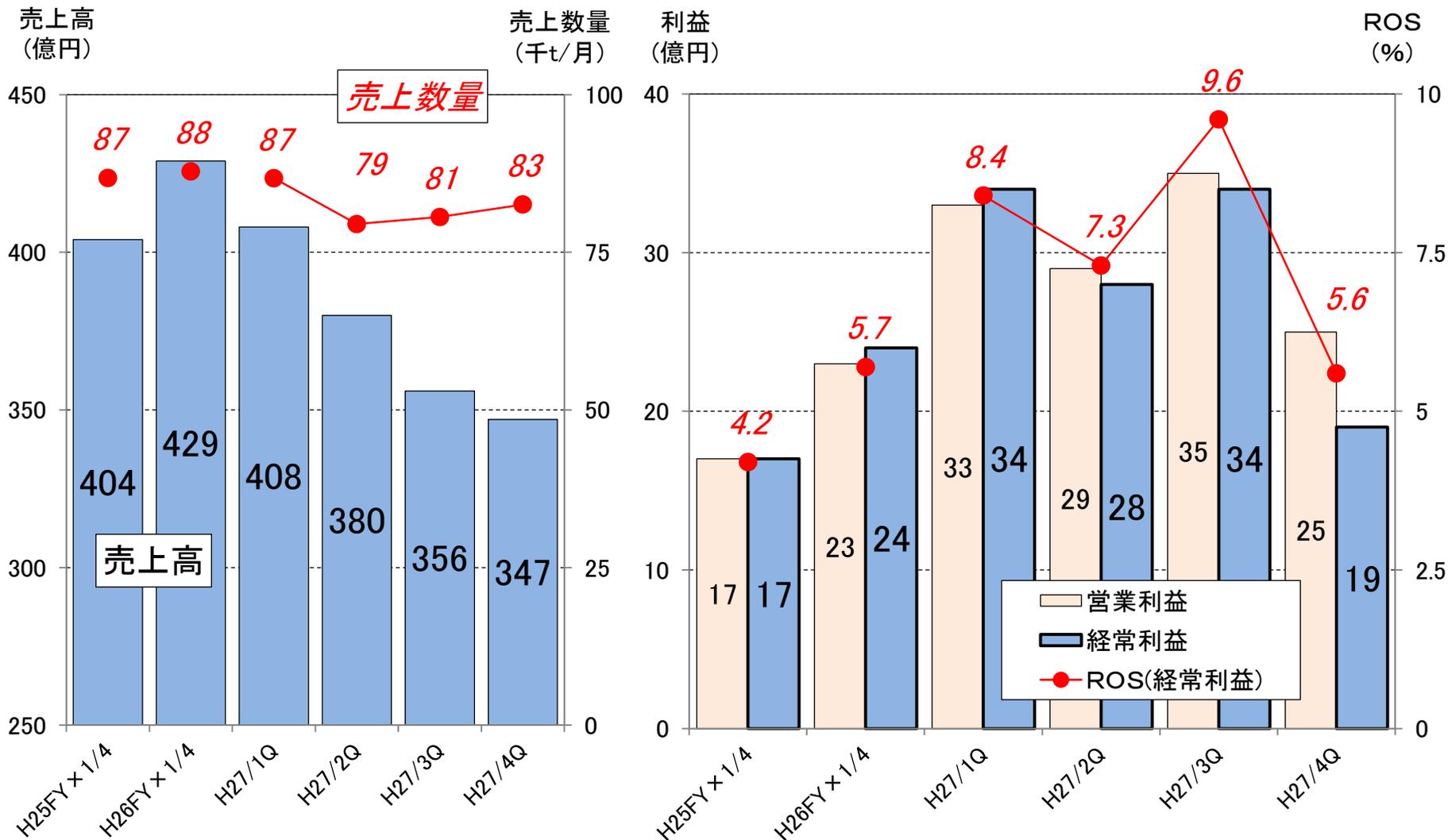
	H27FY (A)		H26FY (B)		対前年度 (A)－(B)		H27FY業績予想 (H28/1/28公表)	
	金額	売上高 比率	金額	売上高 比率	金額	増減率	金額	売上高 比率
売上高	1,491	100.0	1,715	100.0	▲223	▲13.0	1,500	100.0
営業利益	122	8.2	92	5.3	30	32.9	115	7.7
経常利益	115	<i>ROS</i> 7.7	97	<i>ROS</i> 5.7	18	18.5	115	<i>ROS</i> 7.7
当期純利益 ^(注)	74	5.0	65	3.8	9	13.3	75	5.0
ROE(%)	6.6		6.1		+0.5			

(注) 親会社株主に帰属する当期純利益

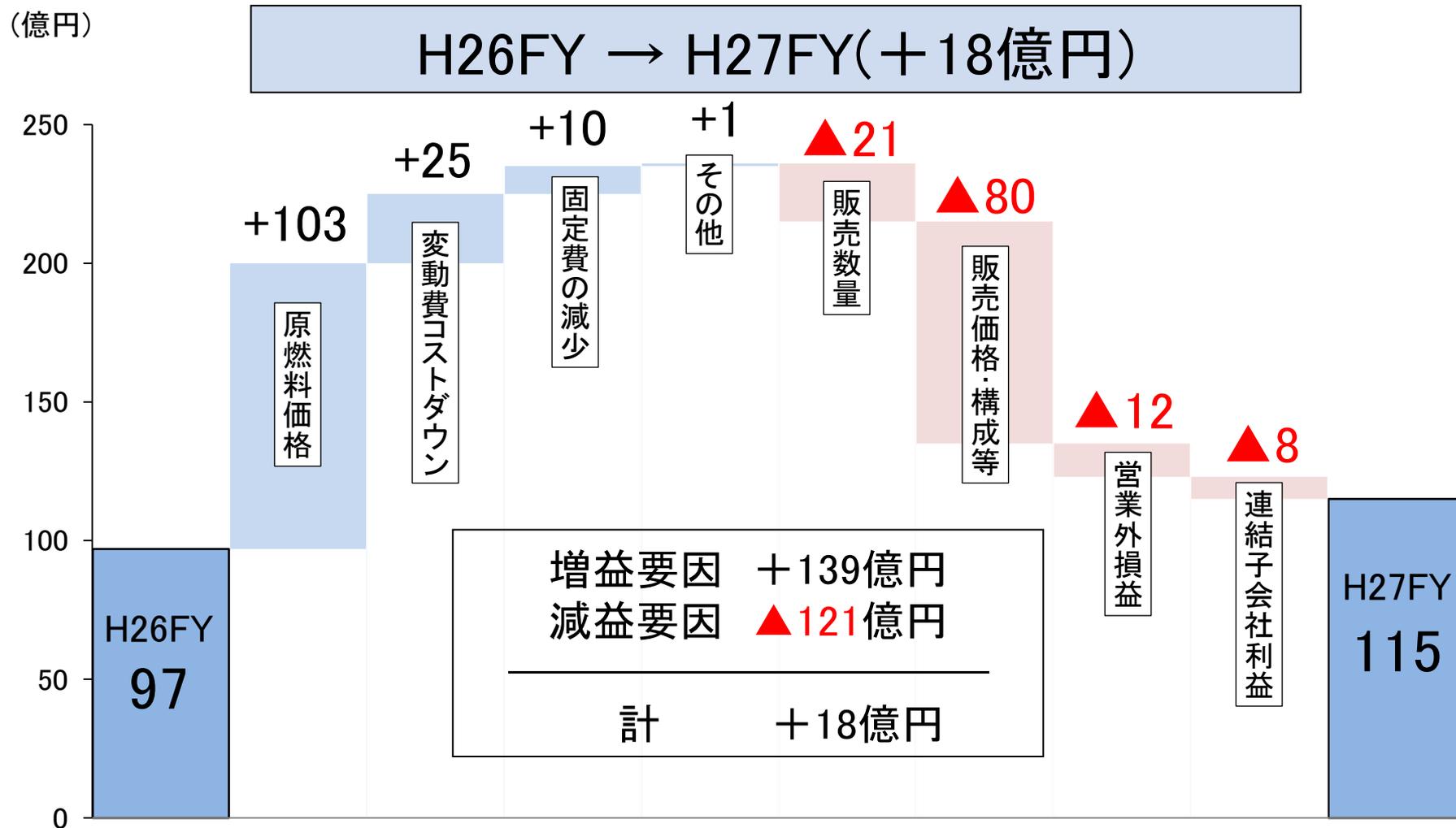
年度業績推移



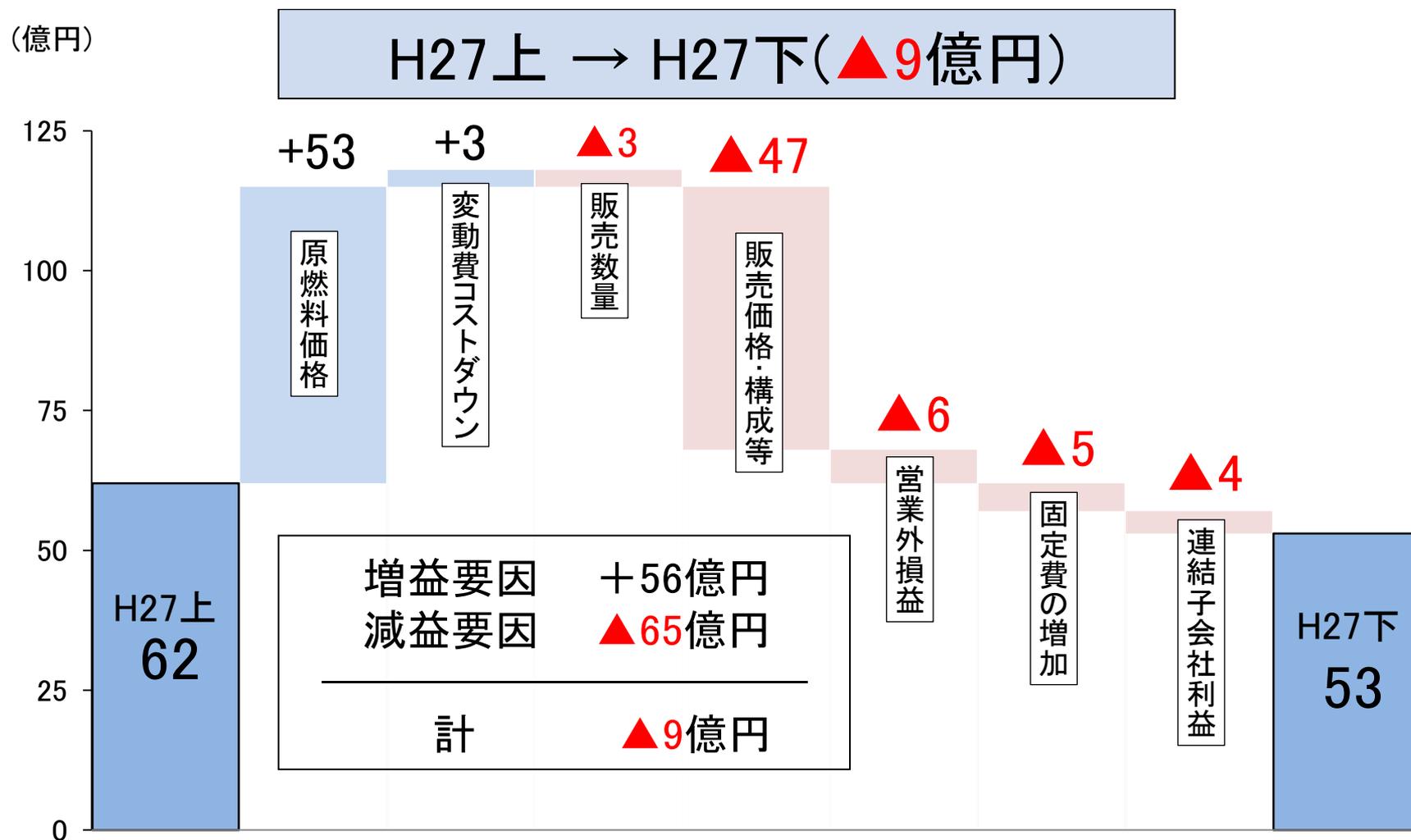
四半期業績推移



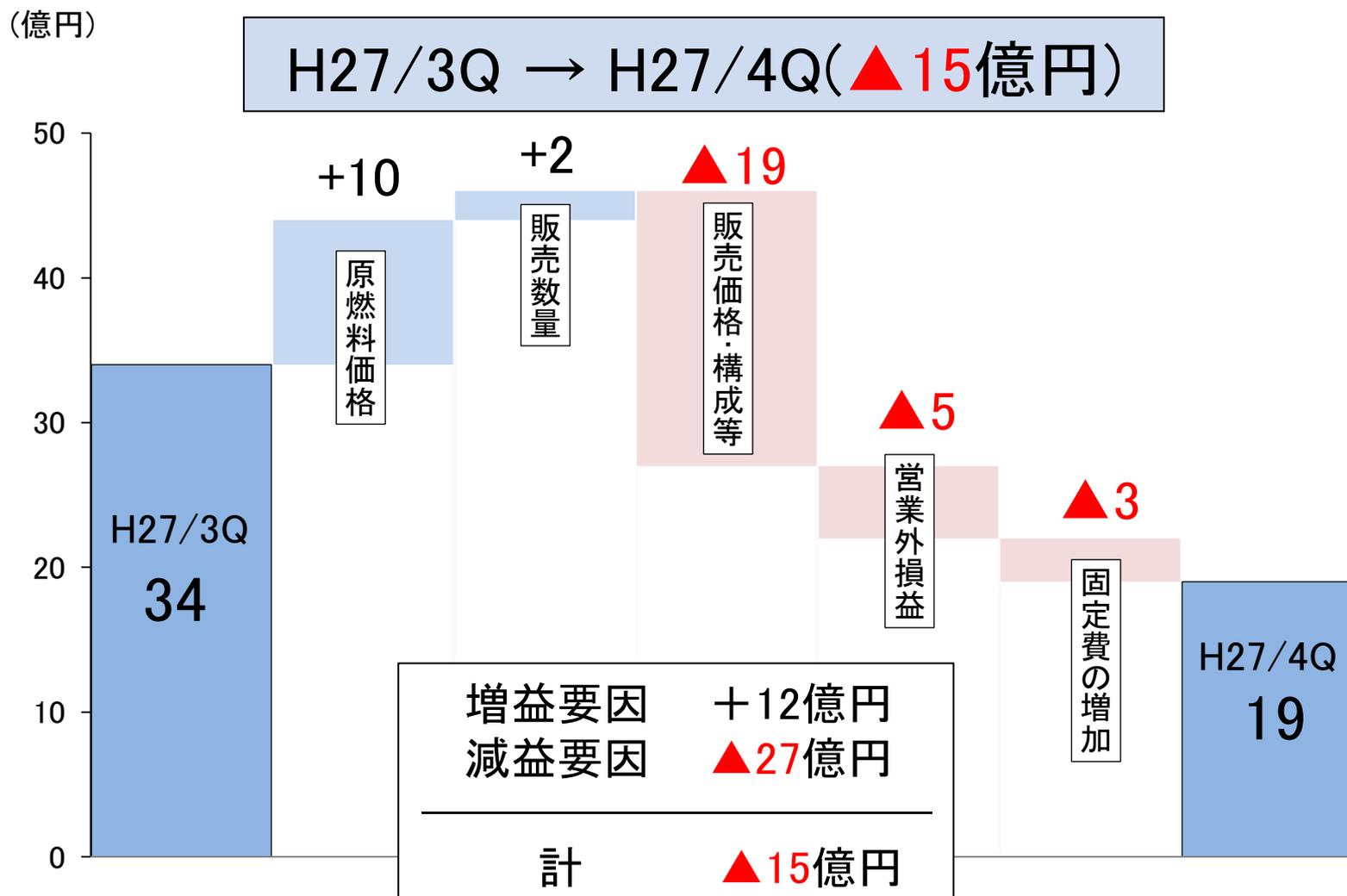
経常利益の変化要因



経常利益の変化要因

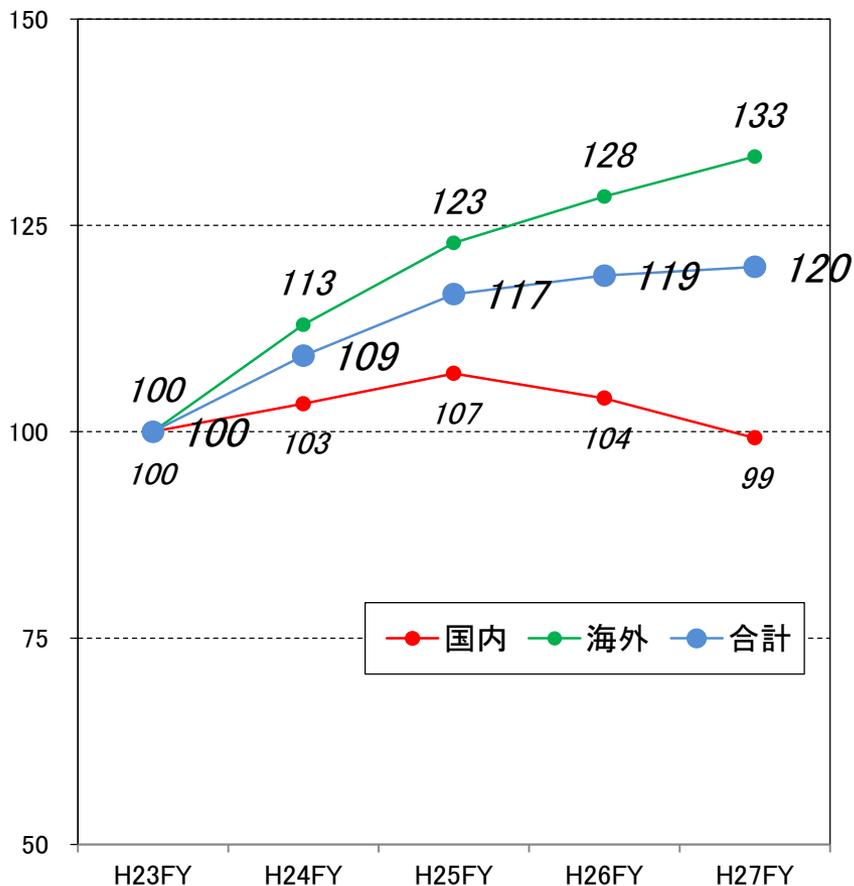


経常利益の変化要因

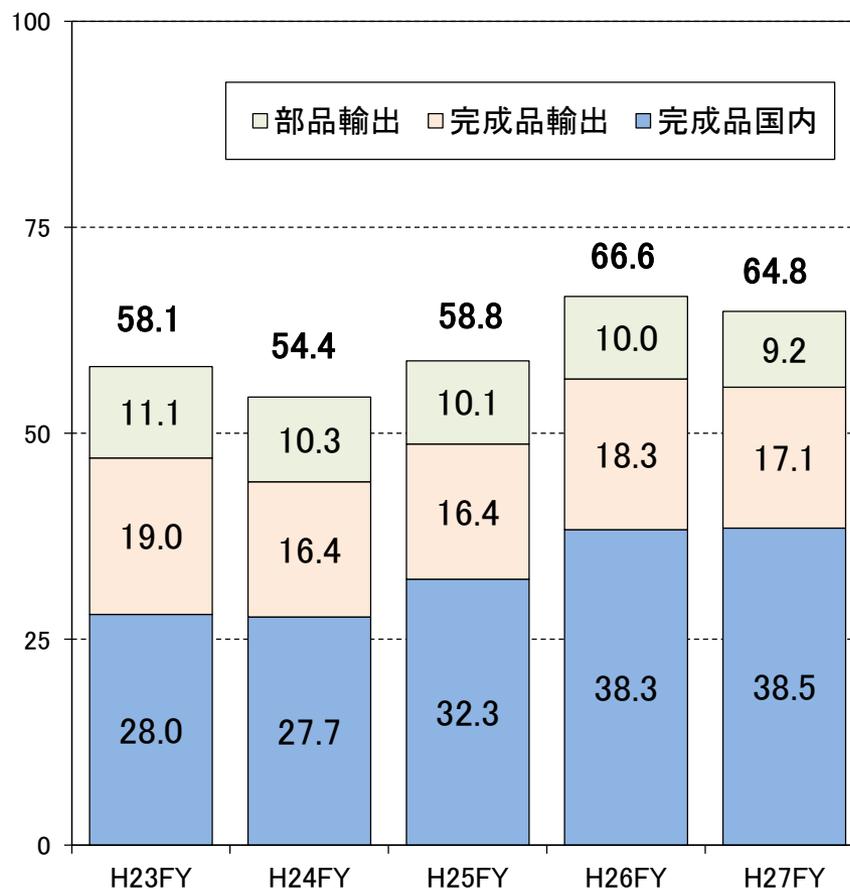


主要需要業界の動向

日系自動車メーカー生産台数の推移
(H23FY を100とした指数表示)



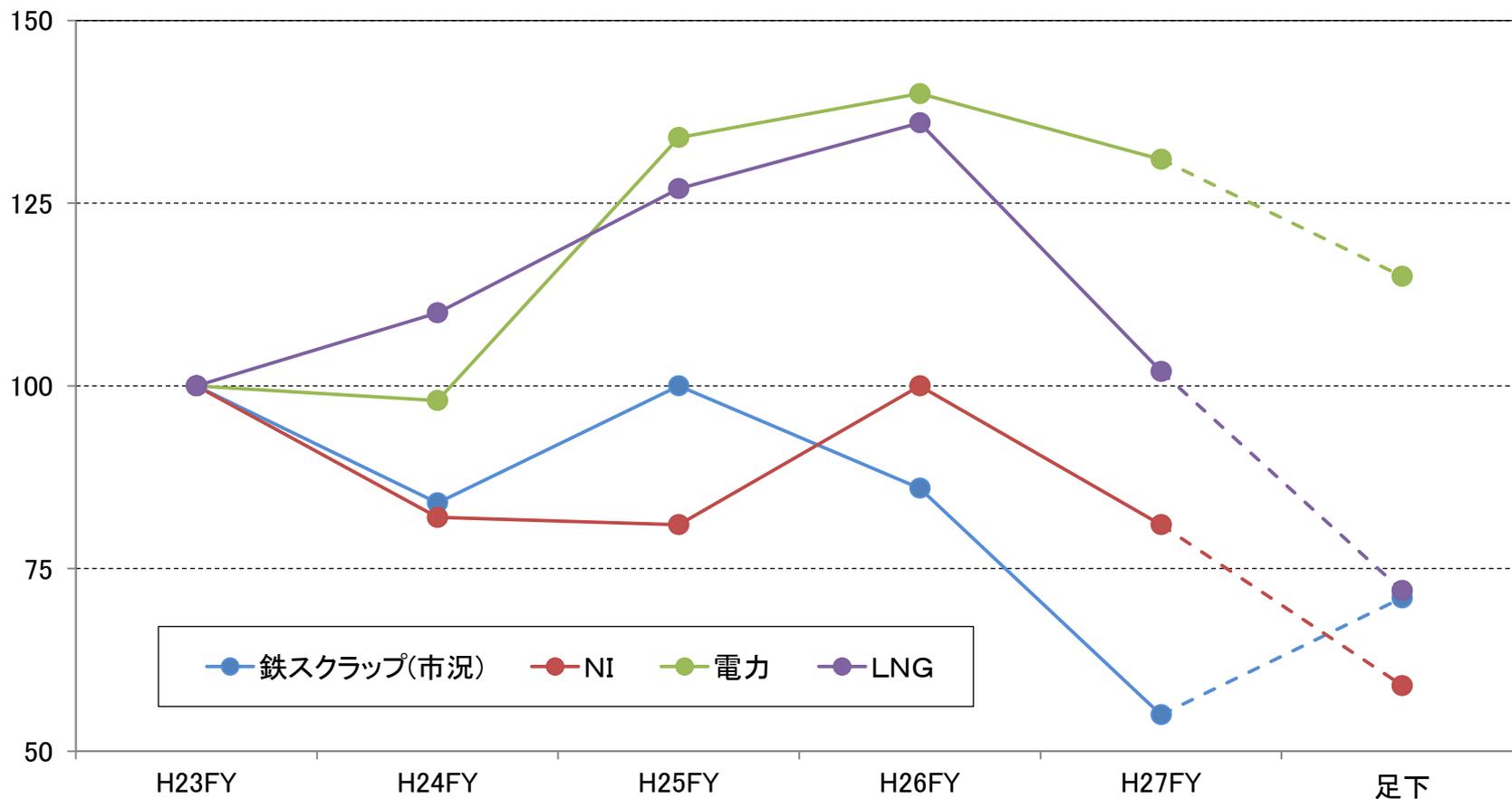
(千t/月) 軸受生産重量の推移



(出所)日本ベアリング工業会統計データ。H27FYはH27/4～H28/2月実績。

原燃料価格の推移

(H23FY を100とした指数表示)



セグメント別損益

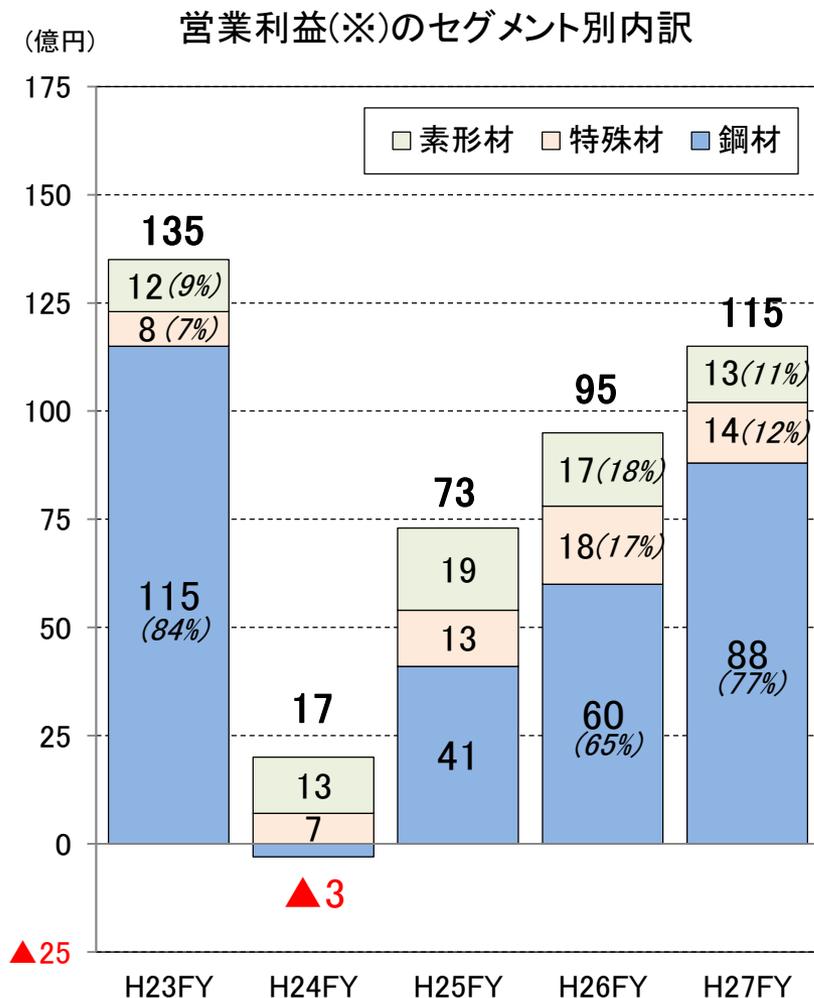
(単位: 億円、%)

	H27FY(A)			H26FY(B)			対前年度(A)-(B)		
	売上高	営業利益	売上高 営業 利益率	売上高	営業利益	売上高 営業 利益率	売上高	営業利益	売上高 営業 利益率
鋼材	1,336	88	6.6	1,522	60	4.0	▲185	27	+2.6
特殊材	72	14	19.2	85	18	20.6	▲13	▲4	-1.4
素形材	161	13	8.0	206	17	8.3	▲44	▲4	-0.3
小計	1,570	115	7.3	1,813	95	5.2	▲243	19	+2.1
その他	17	1	3.5	17	1	3.5	0	0	0.0
調整額	▲95	7	—	▲115	▲4	—	20	11	—
連結計	1,491	122	8.2	1,715	92	5.3	▲223	30	+2.9

ポートフォリオ推移



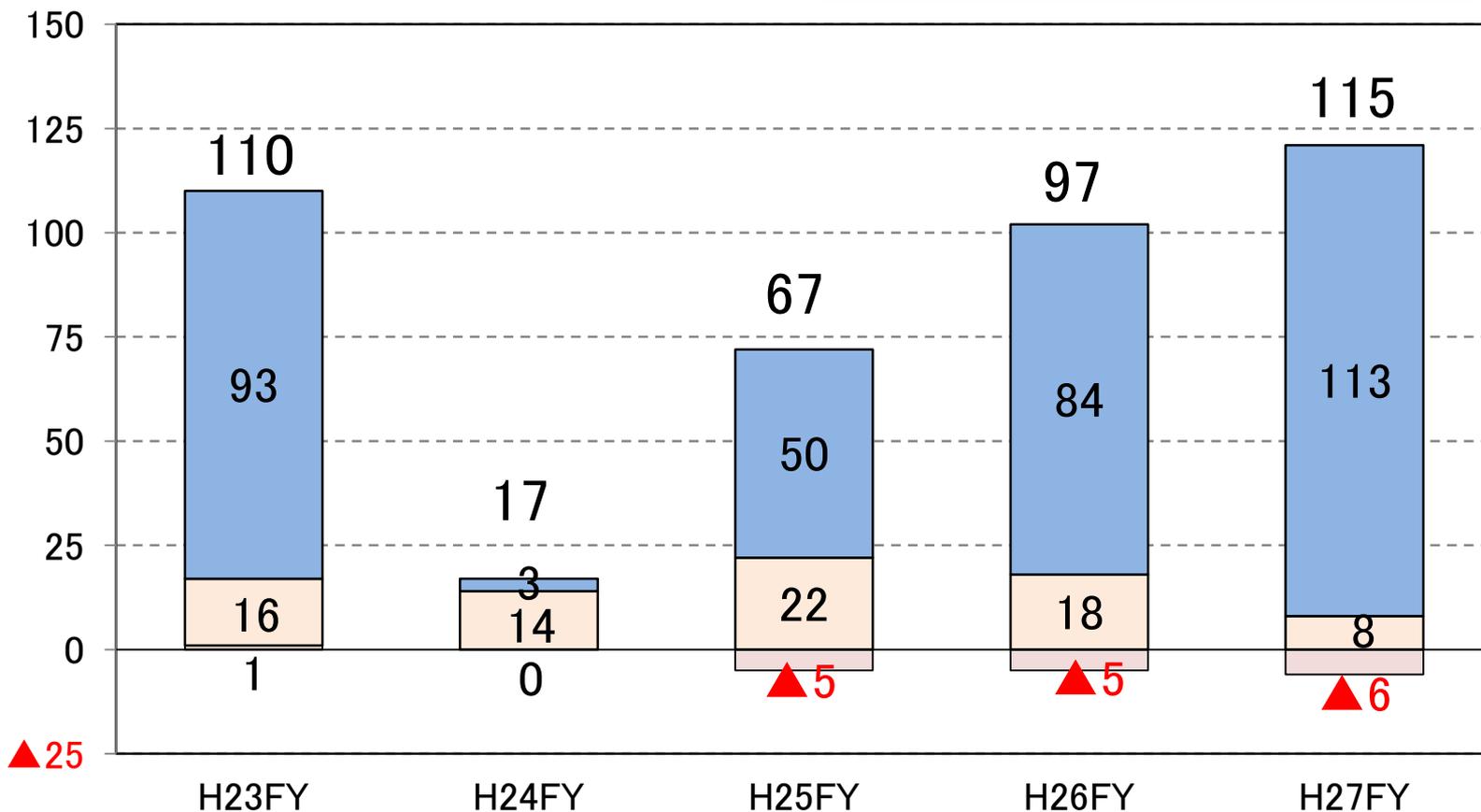
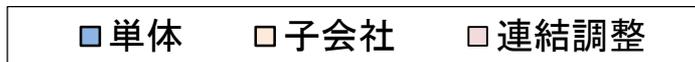
(※)内部取引等を含む



(※)内部取引等を含む

単体・子会社別損益推移

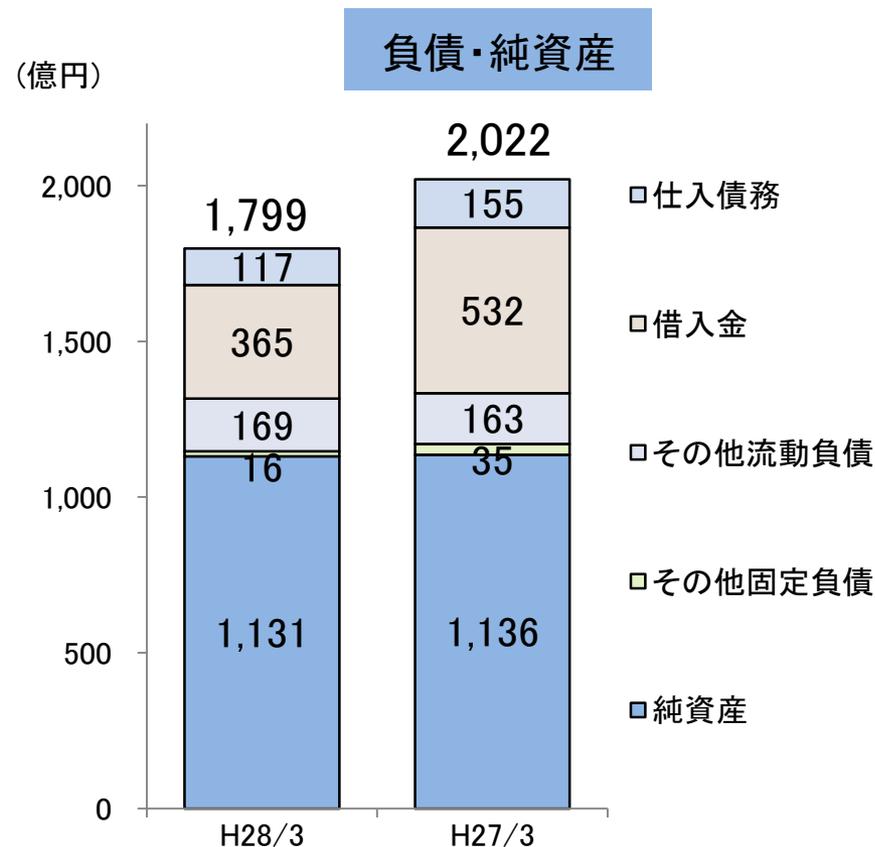
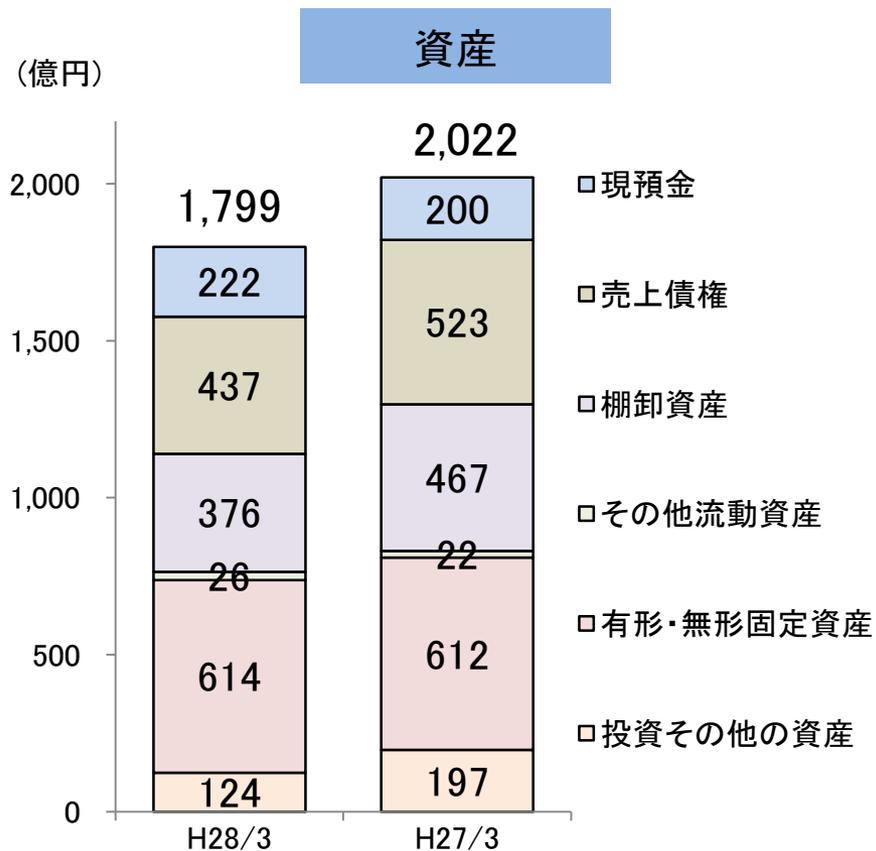
経常利益(億円)



▲25

連単倍率	1.18	5.97	1.35	1.16	1.02
------	------	------	------	------	------

貸借対照表



資産の主な増減 △223億円

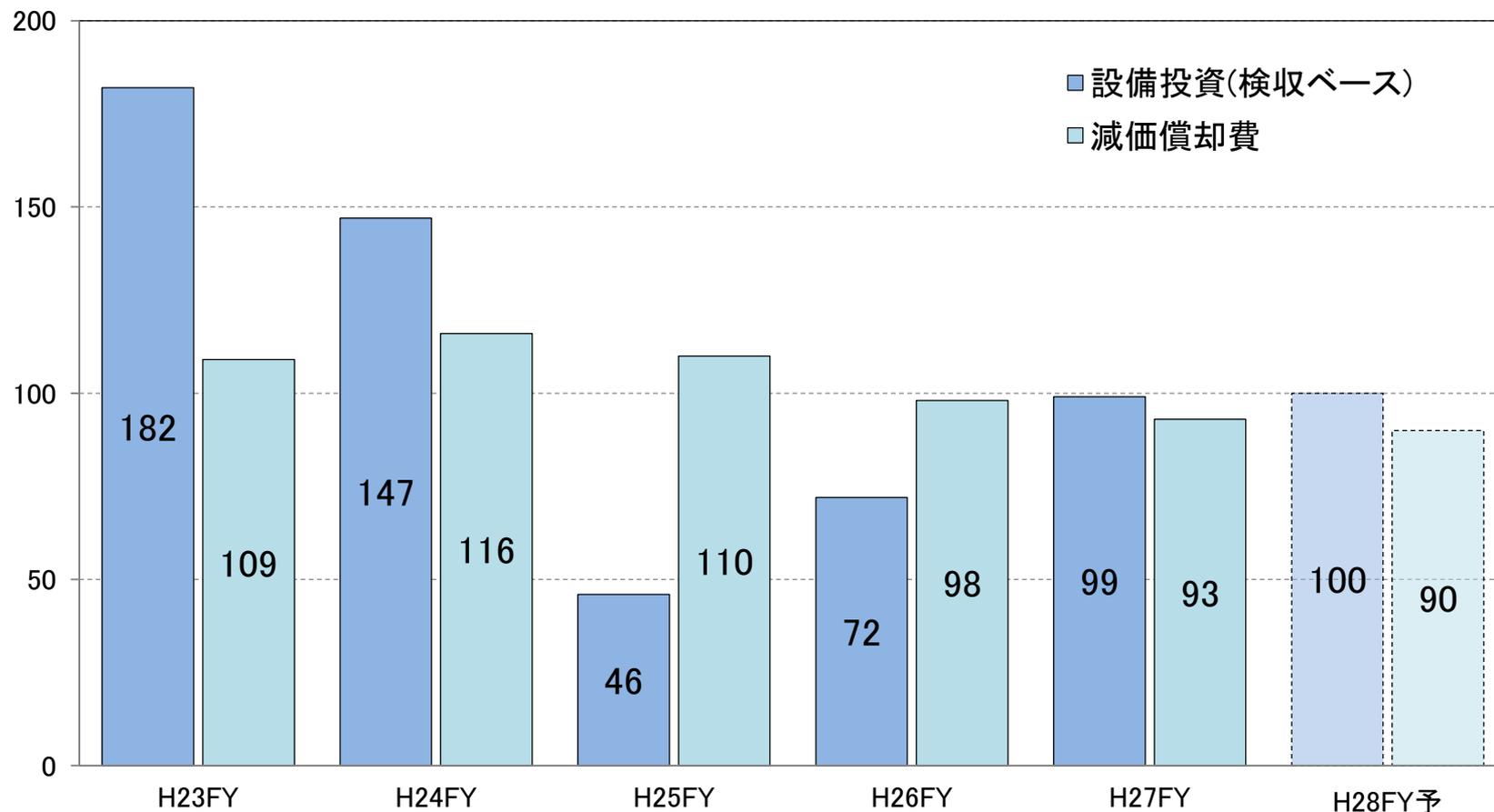
売上債権	△86億円: 売上高減少による減少
棚卸資産	△91億円: 在庫減、原燃料価格の低下等による減少
投資その他の資産	△73億円: 株安による投資有価証券証券の減少等

負債・純資産の主な増減 △223億円

仕入債務	△38億円: 原燃料価格の低下等による減少
借入金	△167億円: 返済による減少
純資産	△5億円: 株安による有価証券評価差額金の減少等

設備投資・減価償却費の推移

(億円)



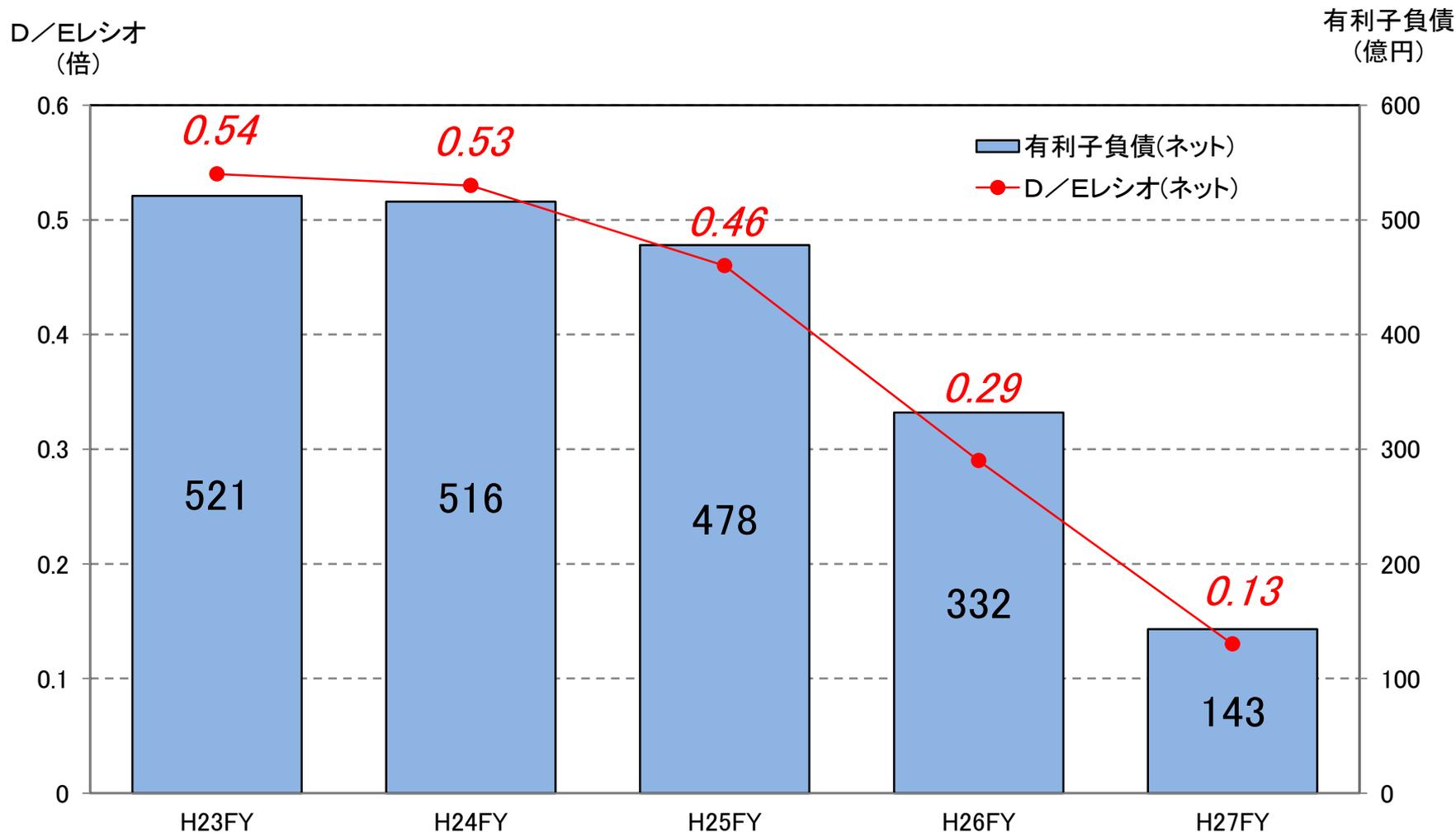
(注)第9次中期経営計画(H26FY～H28FY)における設備投資、減価償却費は、ともに100億円/年。

キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	H25FY	H26FY	H27FY
営業活動によるC/F (A)	92	207	288
税金等調整前当期純利益	66	102	111
減価償却費	110	98	93
法人税等の支払または還付	13	△23	△48
運転資金等	△97	30	131
投資活動によるC/F (B)	△50	△59	△85
設備支出	△50	△71	△71
その他	0	12	△14
フリー・キャッシュ・フロー (A+B)	42	148	203
財務活動によるC/F (C)	△53	△174	△188
借入金の増減	△48	△166	△167
自己株式の取得または売却	△0	△0	△0
配当金の支払	△5	△8	△21
換算差額 (D)	3	3	△2
キャッシュ増減 (A+B+C+D)	△8	△23	13

D/Eの推移



(注)第9次中期経営計画目標は、有利子負債(ネット) 350億円、D/Eレシオ(ネット) 0.30

期末配当金について

	H27FY
売上高	1,491億円
経常利益	115億円
親会社株主に帰属する当期純利益	74億円
1株当たり当期純利益	46.00円
1株当たり年間配当(A)	12円/株
【配当性向(年間)】	26.1%
中間配当実施額(B)	6円/株
期末配当実施額(A)-(B)	6円/株

(注)効力発生日 平成28年6月8日

(参考)

	H26FY
売上高	1,715億円
経常利益	97億円
当期純利益	65億円
1株当たり当期純利益	40.60円
1株当たり年間配当	10円 (中間3円、期末7円)
【配当性向(年間)】	24.6%

**H27FYの年間配当(12円/株)は
H1FY以降最高。**

＜配当方針＞

連結配当性向20～30%程度を基準とする

H28FY業績予想

(単位:億円、%)

	H28FY上 (A)	H28FY下 (B)	H28FY通期 (C)=(A)+(B)		H27FY (D)		対H27FY (C)-(D)		(参考) 第9次中計	
	金額	金額	金額	売上高 比率	金額	売上高 比率	金額	増減率	金額	売上高 比率
売上高	690	730	1,420	100.0	1,491	100.0	▲71	▲4.8	2,000	100.0
営業利益	54	70	124	8.7	122	8.2	2	1.7	150	7.5
経常利益	53	70	123	ROS 8.7	115	ROS 7.7	8	6.6	150	ROS 7.5
当期純利益 (注)	35	47	82	5.8	74	5.0	8	10.6	90	4.5
ROE(%)			7.1		6.6		+0.5		7.5	

(注)親会社株主に帰属する当期純利益

財務指標の推移

		H23FY	H24FY	H25FY	H26FY	H27FY	H28FY予	9次中
ROE(自己資本当期純利益率)	%	6.8	0.5	4.1	6.1	6.6	7.1	7.5
ROS(売上高経常利益率)	%	6.4	1.2	4.2	5.7	7.7	8.7	7.5
ROA(総資産経常利益率)	%	5.5	0.8	3.4	4.8	6.0		
自己資本比率	%	45.5	48.6	50.2	55.8	62.4		
有利子負債(ネット)	億円	521	516	478	332	143		350
D/Eレシオ(ネット)(注)	倍	0.54	0.53	0.46	0.29	0.13		0.30
1株当たり当期純利益	円/株	39.7	3.2	25.2	40.6	46.0		
1株当たり純資産	円/株	598	599	633	700	697		
期末従業員数	人	2,865	2,829	2,775	2,706	2,625		

(注) 有利子負債から返済に充当可能な現預金を差し引いた純有利子負債の、純資産に対する比率

その他のトピックス

(1)メキシコに素形材事業会社を設立

- ・名称：Sanyo Special Steel Manufacturing de México, S.A. de C.V.
(サンヨー・スペシャル・スチール・マニュファクチャリング・デ・メキシコ)
- ・所在地：メキシコ合衆国 グアナフアト州アバソロ市
- ・事業内容：ベアリング用素形材（鍛造品、旋削品）の製造および販売
- ・資本金：約50億円
- ・事業開始時期：2017年9月(予定)



<工場建屋イメージ>



<地鎮祭の様子(2016年4月)>

その他のトピックス

(2)タイの素形材子会社SSSPが商業生産を開始

- ・タイの素形材子会社SSSP(Siam Sanyo Special Steel Product Co., Ltd.)が、2015年12月に商業生産を開始
- ・同社は日本、中国、米国、インドに続く世界5カ国目の素形材事業拠点として、2014年9月に設立。タイにおいて生産拡大を図る日系ベアリングメーカーなどの需要家ニーズに応じていく
- ・2016年2月に現地にて開所式を開催。



<開所式の様子>



<ベアリング用旋削リング>

その他のトピックス

(3)最新鋭 第2粉末工場建設を決定

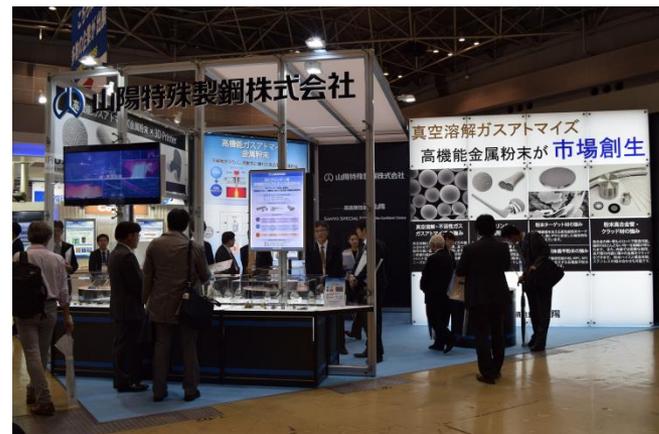
- ・3Dプリンター等による市場拡大と高純度化ニーズに対応。
- ・建設費用は20億円で現在稼働中の第1工場に隣接。
- ・新市場創生に向けてクリーン度の高い工場を建設。



〈工場建屋イメージ〉

(4)高機能金属展(東京)へ出展

- ・2016年4月6日～8日に開催
- ・3Dプリンター用粉末や電磁波吸収体用扁平粉、耐食合金・耐熱合金の丸棒、継目無鋼管を出展
- ・当社ブースには、これまでの最高の約1400人が来場



その他のトピックス

(5)インドネシアの鋼材子会社SSSIが設立20周年

- ・1995年設立のインドネシア子会社SSSI(P.T. Sanyo Special Steel Indonesia)が、設立20周年を迎えた。
- ・同社は、工具鋼を主とした特殊鋼の切断加工、熱処理加工等を行い、主にインドネシア国内へ販売
- ・東南アジアを中心とする新興国経済の伸長に伴い増大する特殊鋼需要を確実に捕捉し拡販を図る



(6)ダイカスト金型用鋼「QDX-HARMOTEX®」がNADCAの認定取得

- ・NADCAは米国のダイカスト業界団体
- ・「QDX-HARMOTEX®」は材料設計と製造プロセスの最適化により、靱性、高温強度、耐ヒートチェック性、耐アルミ溶損性といった諸特性の向上を実現。
- ・今回、NADCAの認定を取得したことで、国内のみならず海外においても更なる採用拡大が期待される。



その他のトピックス

(7) ニッケル・モリブデンフリー高強度肌焼鋼「ECOMAX4」

- ・ニッケル・モリブデンフリーで省希少資源
- ・ピッチング損傷による疲労寿命 従来鋼比5倍以上を達成
- ・自動車部品の小型・軽量化や部品製造コストの低減に貢献



<ECOMAX4 の適用事例(ギヤ・シャフト)>

(8) 新製品倉庫が完成

- ・約1万㎡の敷地に5600㎡の倉庫建屋
約16,000tの保管能力
- ・製品在庫の集約や置場管理システムの
活用により物流コストの低減を図る
- ・2016年4月竣工式を挙げる



<建屋外観>



<竣工式の様子>



高信頼性鋼の山陽

 **山陽特殊製鋼株式会社**

(ご注意)

本資料の業績予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。いかなる確約や保証を行うものではありません。



「さんとくん」
(当社キャラクター)